

サーモスII-H / アルミと樹脂のハイブリッド構造で、圧倒的な断熱性能を実現

熱貫流率

2.33

W/(m<sup>2</sup>·K)

以下相当

LOW-E複層ガラス

熱貫流率

3.49

W/(m<sup>2</sup>·K)

以下相当

一般複層ガラス



説明画像・イラストはサーモスII-Hを使用しています

※平成28年省エネルギー基準

建具とガラスの組み合わせによる開口部の熱貫流率(一般複層ガラス/Low-E複層ガラス(空気層10mm以上))

### ハイブリッド構造でフレーム高性能化

室外側に耐久性や強度に優れたアルミを採用し、雨・風・日差しによる劣化を防止。室内側には断熱性に優れた樹脂を採用し、熱の出入りを抑えます。

サーモスII-Hの引違い窓(ブリッジ枠)は、アルミ形材を室内側と室外側に分離させ、熱を伝えにくい樹脂部材でつなぐことで熱の伝わりを遮断するサーマルブレイク構造を下枠に採用しています。

※1

サーモスII-H(レール間カバー枠)およびサーモスLの下枠は、サーマルブレイク構造ではありません。

